

## 令和4年度事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人自転車協会は、自転車活用推進法並びに同計画の目的である「官民挙げての自転車の活用の推進」の趣旨を十分に踏まえ、「製品の安全性確保」と「自転車の需要拡大」に向け具体的な施策を講じた。

製品の安全性確保については、BAA マークを含む自転車の安全基準に係るマークの普及率の目標が「第2次自転車活用推進計画」においても明記されていること等を踏まえ、BAA マーク制度の更なる浸透を図った。加えて、自転車の安全啓発に係る広報を積極的に展開した。

加えて、自転車の安全な利用促進に係る活動として同計画の中で推奨されている BAA アドバイザー、SBAA PLUS 認定者、自転車通学指導セミナーについても、業界団体としてより一層注力した。

また、不安定な世界情勢の影響による国内消費者物価の上昇等、依然として業界を取り巻く状況が厳しい中で、中長期的な自転車の有効利用の更なる促進に向けて、引き続き自転車の需要拡大に係る各種施策に積極的に取り組んだ。

一方で、震災復興とサイクリング文化の醸成を目的とした Cycle Aid Japan については、自転車活用の推進に取り組む自治体との連携と併せて実施した。

### [1] 事業の概況

#### 1. 安全対策事業

##### (1) BAA マーク制度への対応

- ①国が BAA マークを社会的ニーズとして推奨していること等を踏まえ、BAA マーク貼付自転車の更なる認知率の向上と普及拡大を図るべく WEB 広報の展開と BAA アドバイザーの拡大を図った。また、安全啓発活動として自転車通学指導セミナーを全国で展開した。
- ②BAA マーク貼付自転車を対象とした商品検査については、本年度の検査結果を踏まえ、商品検査専門委員会にて次年度の検査方針と新たな対策（罰則等）の検討を行い、「BAA(自転車協会認証)マーク制度における実施要領」並びに「BAA 商品検査におけるリスク計量化運営基準」を改定した。
- ③令和4年1月にプラスチック使用製品設計指針が公表されたことや消費者の目は環境負荷物質削減からプラスチック削減の方に向いている状況を鑑み、今年度からスタートしたプラスチック包材の削減に関しては、環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会において検討の上、自転車安全基準専門委員会メンバー各社に向けて樹脂梱包材の使用状況アンケート調査を行うとともに、ワーキ

ンググループにてこの取り組みの当会ホームページへの掲載や会員への周知の内容等について継続して検討することとなった。

(2) スポーツ BAA マーク制度への対応

①SBAA PLUS 認定者のフォローアップ

第1回のSBAA PLUS 資格認定者 119名の登録更新を実施した。

②第9回SBAA PLUS 新規資格取得講習（eラーニング講座）

令和4年4月から6月に実施し105名を認定した。

③第13回SBAA PLUS ブラッシュアップ講習（eラーニング講座）

令和4年10月から12月に開催し316名が履修した。

④SBAA PLUS 認定者専用公式サイトコンテンツの拡充と認定者情報の登録促進を実施した。

(3) 自転車安全基準

①一般用自転車安全基準の改正

自転車安全基準専門委員会にて、以下の改正案をまとめた。

i) 「JIS C 9502 自転車灯火装置」の改正に伴う内容の整合並びに独自基準の設定

ii) 「幼児同乗用自転車転倒事故対策」関連の記述の追加

iii) ねじ「BC 5/16」の標準締付トルク値と強度試験時の締付トルク値の変更（「JIS D 9311 自転車組立作業方法」との整合）

iv) 道交法改正（ヘルメットの着用努力義務化）に伴う取扱説明書への記載事項追加

②幼児2人同乗用自転車安全基準

自転車安全基準専門委員会と電動アシスト自転車専門委員会にて、以下の改正についての検討を行った。

i) 制動性能試験時の荷重条件変更

ii) 幼児用座席の利用者年齢制限変更

iii) 幼児非同乗時を考慮したブレーキの判定基準の見直し

iv) 「幼児同乗用自転車転倒事故対策」関連の記述追加

③自転車安全基準の関連規格への対応

（一財）自転車産業振興協会のJIS/ISO規格研究委員会等に委員もしくはオブザーバーとして参加し、国際規格(ISO)との整合化を含め日本産業規格(JIS)の原案と国際規格(ISO)の原案作成事業に協力した。

(4) 幼児同乗用自転車転倒事故対策

令和2年12月に公表された消費者安全調査委員会による報告書「幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故にかかる調査」に示された、転倒リスク低減を目的とした全12の課題について、経済産業省からの検討要請に従い、自転車安全基準専門委員会並びに電動アシスト自転車専門委員会において対応策を取り纏め、順次実施を進めた。

## 2. 広報活動

### (1) BAAマーク関連広報

#### ①広報業務

- ・BAA マーク広報並びに安全啓発広報として、令和 3 年度に続き若年層に好評のイラストレーター「ぽぷりか」のアニメーション動画の続編を制作し、デジタルメディアや交通広告等を活用し広報展開した。
- ・動画コンテンツと連動した「ぽぷりか」氏のイラストを起用した春需向け店頭用販促ツール（のぼり、ポスター、リーフレット）を制作し、自転車販売店等に配付した。
- ・新規施策として、令和 5 年 5 月開催の TBS ラジオとのタイアップイベント（ららぽーと豊洲）の準備に着手し、会員への出展募集を行った。

#### ②BAAアドバイザーについて

- ・第4回BAAアドバイザー検定を令和4年12月1日～令和5年3月31日に行い、新たに458名を認定した。
- ・認定者へのフォローアップ施策として、「e-bike」や「自転車の店作り」等をテーマとした4つのスキルアップ講座（Web動画）を制作し、専用Webサイトに公開した。
- ・BAAマーク及びBAAマーク貼付自転車について消費者向けに分かりやすく解説した動画を、認定者限定の店頭放映用ダウンロードコンテンツとして制作し、認定者専用Webサイトに公開した。

#### ③自転車通学指導セミナー

- ・全国の教育委員会との共催で、教職者を対象にしたセミナーを群馬県、香川県、静岡県、山形県、熊本県、鹿児島県、和歌山県、徳島県、大阪府、兵庫県、愛媛県の計 11 ヶ所で開催するとともに、次年度開催県へのアプローチを積極的に行った。
- ・新型コロナウイルス禍の状況も収まりつつある中、セミナーの開催実績のある県下の個別学校からの引き合いも出てきており、大阪府内の高校にて自転車安全教室を開催した。
- ・幼児 2 人同乗自転車等に関する安全啓発セミナーを、昨年 11 月に東京都小金井市で開催し、引き続き同様のセミナーの全国展開を図るべく自治体向けに推奨等を行った。

### (2) スポーツBAA関連広報

#### ①当会の特設 Web サイト「ENJOY SPORTS BICYCLE」

スポーツ用自転車の新規ユーザーの獲得等を目的とする SBAA スペシャルサイト「ENJOY SPORTS BICYCLE」は、引き続きスポーツ用自転車への興味や関心を高めるべくコロナ禍で増加したスポーツ用自転車ビギナー向けのコンテンツの拡充を図った。また、東京近郊のビギナー向けコースの紹介を拡充した「厳選サイクリングコース」や「自転車のルールの素朴な疑問」シリーズを公開した。

## ②SBAA オフロードバイクディーラーサミット

関西会場では令和4年8月3日に大阪市鶴見緑地公園でB2Bのイベントを開催（来場者80名）、東北会場は令和4年10月8日に宮城県大河原町MTB SパークでB2Cイベントを開催（来場者200名）、関東会場は令和4年10月28日～29日に栃木県宇都宮市ろまんちっく村でB2BとB2Cイベントを開催（来場者390名）、中部会場では令和4年12月7日に静岡県沼津市DKFREERIDE MTB PARKでB2Bのイベントを開催（来場者80名）した。

## (3) 協会広報

### ①TBSラジオ「ミラクル・サイクル・ライフ」

スポンサー提供を通して、自転車の利用促進および安全啓発を図っているラジオ番組「ミラクル・サイクル・ライフ」において、BAAマーク、SBAA PLUS、CYCLE AID JAPAN、SBAAオフロードバイクサミット、自治体との連携等、当会事業の情報発信を積極的に行った。

### ②自転車の歩道走行に関するルール・マナー等の安全啓発に係る広報活動

安全啓発広報とBAAマーク広報が密接にリンクしていることから2つの施策を統合し、安全啓発広報にも「ぽぷりか」のイラストを起用し、BAAマークの認知拡大と自転車のルール・マナーの訴求を、デジタルメディアや通学路に面した屋外看板広告、雑誌広告等で広報展開した。

### ③自協会ニュースとSBAA EXPRESSの発行

月刊で自協会ニュースを発行し、会員及び関係先に配付した。

併せて月刊でSBAA EXPRESSを発行し、SBAA PLUS認定者(含特別賛助会員)等へ配付した。

## 3. 自治体との連携

令和4年10月7日に、自治体のサイクルツーリズム事業への支援を目的に、みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議事務局のご協力を得て、宮城県仙南の2市7町(白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町)の首長にご参加頂き、当会役員とともに大河原周辺のサイクリングコースを走行する「サイクリングキャラバン」を実施した。

## 4. 自転車活用推進法への対応

- ・令和4年9月17日～18日に新潟県南魚沼市で開催された「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会」主催の「第4回全国シクロサミット」に参加し、自治体との情報交換を行った。
- ・令和4年11月4日に埼玉県大宮市で開催された「第9回自転車利用環境向上会議」にブースを出展し、当会の活動並びに自治体との連携事業を紹介した。

5. Cycle Aid Japan 2022(東日本復興支援サイクリング)

- ・郡山大会は令和4年9月24日(土)に磐梯熱海をスタート・ゴール地点とした猪苗代湖畔を走行する85kmコースと猪苗代湖にて観光船を使用する50kmコースの2コースで開催した。また、猪苗代大会は、翌日の9月25日(日)にリステルスキーファンタジアをメイン会場とし、マウンテンバイクの各種競技やエントリー層向けスクール&猪苗代湖1周ツーリング、試乗会等を行った。
- ・千葉大会については、10月8日(土)に木更津市をスタート・ゴール地点としたコースで開催した。

6. 自転車協会主催のイベント

令和4年10月19日に当会主催の初回となる「地域交流会」を開催し、地域で連携が進んだ自転車活用推進事例の発表、併せて各地域の課題解決策についてのワークショップを行った。(参加者：対面参加23名、オンライン参加38名)

7. 電動アシスト自転車に係る型式認定の簡素化について

公益財団法人日本交通管理技術協会(以下管技協)に対し、電動アシスト自転車に係る型式認定の簡素化に関しての提案を継続的に行うとともに、管技協から指摘された課題については国交省等に確認する等、調査を継続し再提案の準備を進めた。

8. 自転車関連団体事業への協力

自転車関連団体が実施する事業に協賛し、自転車の安全・安心な利用と普及に努めた。

9. 自転車工業の基礎調査事業

自転車工業の基礎調査事業における諸統計資料を収集整備し、会員あてに輸出入の動向及び生産動態調査表を作成し頒布した。調査結果については、令和5年3月に自転車工業の基礎調査専門委員会にて報告し、次年度調査方針と併せて検討を行った。

10. 国際化への対応事業

新型コロナウイルス禍により、アジア自転車産業連盟並びに世界自転車工業連盟(WBIA)の会合は令和2年以降対面での開催は実施されていないが、中国自転車協会やWBIA事務局とは電子メールにて情報交換を継続した。

[2] 自転車関連団体事業の協賛概要

全日本実業団自転車競技連盟が開催した以下の競技大会に協賛した。

- ・第56回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会
- ・第56回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会 他

### [3]会議の要録

#### 1. 総会

第 86 回定時総会 令和 4 年 5 月 27 日 於 自転車協会

##### 【審議事項】

- (1) 令和 3 年度決算報告書承認の件
- (2) 理事・監事選任の件
- (3) 常勤役員退職金の件

以上承認

臨時総会 令和 5 年 3 月 24 日 於 自転車協会

##### 【審議事項】

- (1) 令和 5 年度事業計画並びに予算の件
- (2) 理事選任の件

以上承認

#### 2. 理事会

第 223 回理事会 令和 4 年 5 月 27 日 (書面審議)

##### 【審議事項】

- (1) 令和 3 年度決算報告書承認の件
- (2) 理事・監事選任の件
- (3) 常勤役員退職金の件
- (4) 令和 3 年度事業報告書承認の件
- (5) BAA マーク広報に関する件
- (6) スポーツ BAA マーク広報に関する件
- (7) 自転車の安全啓発に係る広報施策について
- (8) 皇居外苑自転車乗り方教室について
- (9) 自転車協会主催のセミナーについて
- (10) マウンテンバイク市場活性化について
- (11) CYCLE AID JAPAN 2022 について

以上承認

第 224 回理事会 令和 4 年 5 月 27 日 (書面審議)

##### 【審議事項】

役付役員互選の件 承認

第 225 回理事会 令和 4 年 9 月 22 日 (書面審議)

##### 【審議事項】

- (1) 令和 4 年度第 1 四半期 事業報告の件
- (2) 令和 4 年度第 1 四半期 会計報告の件
- (3) 令和 4 年度正会員等会費の減免について
- (4) 令和 4 年度 BAA マーク広報並びに安全啓発広報について
- (5) オフロードバイク (旧マウンテンバイク) 市場活性化について
- (6) SBAA PLUS 新規資格取得講習・ブラッシュアップ講習について
- (7) 顧問について

以上承認

第 226 回理事会 令和 5 年 3 月 24 日 (書面審議)

【審議事項】

- (1) 令和 5 年度事業計画並びに予算の件
- (2) 理事並びに副理事長の選任について
- (3) 商品検査について
- (4) 令和 5 年度商品検査方針についてについて  
以上承認

3. 常任理事会

第 185 回常任理事会 令和 4 年 5 月 27 日

スポーツサイクル推進委員会について 他

第 186 回常任理事会 令和 4 年 7 月 15 日

令和 4 年度第 1 四半期事業並びに会計報告 他

第 187 回常任理事会 令和 4 年 9 月 22 日

令和 4 年度 B A A マーク広報並びに安全啓発広報について 他

第 188 回常任理事会 令和 4 年 12 月 16 日

令和 4 年度第 2 四半期事業並びに会計報告について 他

第 189 回常任理事会 令和 5 年 2 月 24 日

令和 4 年度第 3 四半期事業並びに会計報告について 他

第 190 回常任理事会 令和 5 年 3 月 24 日

各種専門委員会委員について 他

4. 監事会

監事会 令和 4 年 5 月 13 日

令和 3 年度事業報告並びに会計報告

監事会 令和 4 年 9 月 9 日

令和 4 年度第 1 四半期事業報告並びに会計報告

監事会 令和 4 年 11 月 4 日

令和 4 年度第 2 四半期事業並びに会計報告

5. 総務委員会

第 24 回総務委員会 令和 5 年 2 月 15 日

- (1) 令和 5 年度事業計画について
- (2) 令和 5 年度予算について
- (3) 令和 5 年度会費算定について

6. 専門委員会等

(1) 自転車安全基準専門委員会 (WEB 会議)

第 1 回自転車安全基準専門委員会

令和 4 年 5 月 11 日

第 2 回 //

令和 4 年 5 月 11 日

第 3 回 //

令和 4 年 12 月 5 日

(2) 電動アシスト自転車専門委員会 (WEB 会議)

第 1 回電動アシスト自転車専門委員会

令和 4 年 5 月 11 日

- (3) 環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会 (WEB 会議)
- |                           |                 |
|---------------------------|-----------------|
| 第 1 回環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会 | 令和 4 年 4 月 15 日 |
| 第 2 回                     | 〃               |
| 第 3 回                     | 〃               |
- (4) BAA 広報専門委員会 (WEB 会議)
- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 第 1 回 BAA 広報専門委員会 | 令和 4 年 6 月 22 日 |
| 第 2 回             | 〃               |
- (5) 自転車工業基礎調査専門委員会 (WEB 会議)
- |  |                |
|--|----------------|
|  | 令和 5 年 3 月 3 日 |
|--|----------------|
- (6) オフロードバイク市場活性化専門委員会
- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 第 1 回オフロードバイク市場活性化専門委員会 | 令和 5 年 2 月 9 日 |
|-------------------------|----------------|
- (7) スポーツサイクル推進委員会 (WEB 会議)
- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 第 1 回スポーツサイクル推進委員会 | 令和 4 年 8 月 31 日 |
|--------------------|-----------------|
- (8) 商品検査専門委員会 (WEB 会議)
- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 第 1 回商品検査専門委員会 | 令和 4 年 11 月 9 日 |
| 第 2 回          | 〃               |
| 第 3 回          | 〃               |

[4] 会員異動状況 (令和 5 年 3 月 31 日現在)

正会員	100 社
令和 4 年 3 月 31 日	103 社
令和 5 年 3 月 31 日	100 社
退会：株式会社ハチスカ、株式会社 Bafang Japan、ボッシュ株式会社	
一般賛助会員	4 社
特別賛助会員	200 社

[5] その他

令和 3 年度事業報告書、決算報告書及び公益目的支出計画実施報告書を令和 4 年 6 月に内閣府に提出した。

以上